#### 土浦市住宅耐震化緊急促進アクションプログラム 2024

### 1. 目的

土浦市耐震改修促進計画の定めた目標の達成に向け、住宅所有者の経済的負担の軽減を図るとともに、 住宅所有者に対する直接的な耐震化促進、耐震診断実施者に対する耐震化促進、改修事業者との連携、市 民への周知・普及等の充実を図ることが重要である。

このため、土浦市住宅耐震化緊急促進アクションプログラム(以下「アクションプログラム」という。) において、住宅耐震化にかかる取り組みを位置づけ、その進捗状況を把握・評価するとともに、アクションプログラムの充実・改善を図り、住宅の耐震化を強力に推進することを目的とする。

### 2. 位置づけ

アクションプログラムは、土浦市耐震改修促進計画 第2章に定めた「建築物の耐震診断および耐震改修の促進を図るための施策」に基づき策定する。

## 3. 取り組み内容・目標

取り組み内容	2024年度の目標
【財政的支援】	【財政的支援】
①木造住宅の無料耐震診断の実施	① 10戸
②木造住宅の耐震改修(補強計画含む)に対する一部補助の実施	② 2件
【普及啓発活動】	【普及啓発活動】
①住宅所有者に対する直接的な耐震化促進	① 約50件
・土浦駅前中心市街地(防火準防火地域内)の住戸を戸別訪問しパ	
ンフレットを配布	
②耐震診断実施者に対する耐震化促進	2
・ダイレクトメールの送付	•約100件
・耐震診断結果報告時にパンフレットの配布・説明により耐震改修等	• 10件
を促進	
③改修事業者の技術力向上	3
・茨城県や関係機関と連携した, 耐震改修に関する技術講習会の実施	• 1 回実施
・工事業者情報を容易に取得できるよう,技術講習会受講者一覧のホ	
ームページへの公開	• 講習会開催後掲載
④市民への周知普及	4
・広報紙により耐震改修の必要性の周知を実施	・7月号に掲載
・市民向けイベントにおける啓発活動の実施(年 1 回以上)	・消費生活展に耐震関
• 補助制度の内容が分かるパンフレット等の配布	係のブースを開設

# 4. 前年度(2023年度)実績・自己評価

取り組み内容	目標	実績
【財政的支援】	【財政的支援】	【財政的支援】
①木造住宅の無料耐震診断の実施	① 8戸	① 5戸
②木造住宅の耐震改修(補強計画含む)に対する一部補助	② 1件	② 1件
【普及啓発活動】	【普及啓発活動】	【普及啓発活動】
①住宅所有者に対する直接的な耐震化促進	① 約50件	① 41件
・ 土浦駅前中心市街地(防火準防火地域内)の住戸を戸別訪		
問しパンフレットを配布		
②耐震診断実施者に対する耐震化促進	2	2
<ul><li>ダイレクトメールの送付</li></ul>	• 約 200 件	•84件
・耐震診断結果報告時にパンフレットの配布・説明により耐	• 8件	• 5件
震改修等を促進		
③改修事業者の技術力向上	3	3
・茨城県や関係機関と連携した、耐震改修に関する技術講習	• 1 回実施	• 木造住宅耐震診断
会の実施	• 講習会開催後掲	士養成講習会に参加
・工事業者情報を容易に取得できるよう,技術講習会受講者	載	• HP へ公開
一覧のホームページへの公開		
④市民への周知普及	4	4
・ 広報紙により耐震改修の必要性の周知を実施	・7月号に掲載	・10月号に掲載
・市民向けイベントにおける啓発活動の実施(年 1 回以上)	・消費生活展に耐	・10月の消費生活
・補助制度の内容が分かるパンフレット等の配布	震関係のブースを	展に耐震関係のブー
	開設	スを開設
		•普及啓発活動①、
		②と兼ねる

自己評価		
課題	改善策	
・耐震診断は実施しても、改修工事に進まな	・引続き、過去に耐震診断を実施した住戸に	
610	直接的な普及活動を実施する。	
・更なる耐震化を推進するためには、財政面の	・普及啓発活動の結果が実績に繋がるよう計	
確保が重要である。	画的な予算要求を行っていく。	
・今後も事業の推進に向け、引き続き補助制度		
の利用促進を図る必要がある。		

## 5. 検証・公表

社会経済状況や関連計画の改定、アクションプログラムの進捗状況等に適切に対応するため、必要に 応じてアクションプログラムの検証を行い、見直しを行う。

アクションプログラムの取り組みに伴う実施・達成状況については、市のホームページに公表する。